

夕日岳山行報告

【山行日】 2015年5月 6(水) 晴れ
【集 合】 栃木市運動公園P AM 6:00
【費 用】 マイカー2台 : 1,600円
【メンバー】 CL:鈴木、香川、梶内、大西、
島田、関、田村、津佐、中田、福田タ、藤原
【コースタイム】 栃木市運動公園P 6:00 = 細尾峠
P7:20/7:35 ~ 薬師岳 8:30/8:40 ~ 三ツ目 9:50 ~
夕日岳 10:10/10:20 ~ 三ツ目 10:40 ~ 地藏岳
11:00/11:40 ~ 三ツ目 12:00 ~ 地藏岳 13:30 ~
細尾峠 14:20 = 栃木市運動公園P 15:30



アカヤシオの花を求めて夕日岳山行を計画したが、今年は花の時期が早くピークは過ぎたようだ。細尾峠にはトイレが無いので、日光宇都宮道の日光口PAでトイレを済ませてから向かう。

細尾峠の路肩に駐車し、ストレッチを済ませて出発する。道標に従って登山道に入り、狭い尾根を



辿って登るが新緑の中にミツバツツジが彩りを添え、とても気持ちよく歩ける。やがて薬師の肩への分岐があるが、肩への道はあまり使われておらず薬師岳に向かって直登するコースを進む。

途中休憩をとり、急坂を頑張って登ると薬師岳山頂に着いた。山頂は展望が良く、男体山や前日光の山々が素晴らしい。アカヤシオの花もピークを過ぎているが、まだ綺麗に咲いてくれた。

果物や菓子を食べてエネルギーを補給し、記念写真を撮って山頂を後にする。山頂からは尾根を南に下って行く。ここから夕日岳までは、落葉樹が多くなり新緑の中を歩く気持ちが良い尾根歩き。所々アカヤシオやミツバツツジの花が残っており、目を楽しませてくれる。不動尊像を左に見送り、アップダウンを繰り返しながらピークを4つほど越えたと夕日岳への分岐、三ツ目に着く。小休止して呼吸を整え、本日の目的地夕日岳へ向かう。三ツ目から東の尾根を下り、中岩と言われる露岩帯を過ぎてひと登りすると夕日岳山頂に出る。満開のアカヤシオを期待して登ったが、今年は開花時期が早くピークは過ぎていたが、ピンクの花が疲れを癒してくれた。山頂は北側の展望が開けていて、男体山や女峰山、奥白根山の眺望がすばらしい。眺望を楽しみながらコーヒープレイク。絶景を楽しみながら戴くコーヒーとカステラは格別の味がした。夕日岳からは来た道を三ツ目まで戻る。



三ツ目まで戻ると、T 村さんと O 嬢が待っていた。二人と合流し、全員揃って地蔵岳へ向かった。



落葉樹の気持ちが良い尾根を20分程歩くと、石祠がある地蔵岳山頂に着いた。山頂は広く、展望は無いが落ち着いた雰囲気山頂だ。予定より早い、ここでランチタイムとする。本日のランチはキノコたっぷりの温かいうどん。タケノコの煮物や、キュウリの漬物なども出て美味しくいただいた。

お茶を飲んで、デザートをいただき記念写真を撮って山頂を後にする。山頂からは来た道を忠実に戻って行く。途中、来る時には気が付か

なかった花が目に入り、登りと下りではこれほど視点が違うものかと驚いた。不動尊像まで来ると、

薬師岳はもうすぐだ。薬師岳山頂で最後の休憩をとり、細尾峠まで一気に駆け降りた。細尾峠から、車で来た道と反対側へ降りて行くと男女二人連れが手をあげて車を止める。事情を聴くと、明智平から細尾峠に下って薬師岳に登り、細尾峠に戻って明智平に登り返す予定だったが疲れてしまい、道路を歩いて清滝のバス停まで歩くとの事。道路歩きも疲れたので、車に載せてほしいとお願いされた。清滝のバス停までと、二人を乗せて清滝まで行く。バス停近くに二人を降ろし、日光口 PA で休憩し予定より早く栃木市運動公園 P へ着いた。

